

2010年度

| | | | | | |
|--|--|----|-------|-----|-------|
| 科目名 | 美術史概論 | | | | |
| 担当教員 | 吉原 忠雄 | | | | |
| 配当 | 文財1 | | | コード | 42380 |
| 開期 | 後期 | 講時 | 木曜日2限 | 単位数 | 2 |
| 授業テーマ | 美術史理論の歴史 | | | | |
| 目的と概要 | 日本美術史学は、明治以後、西洋美術史学理論を取り入れて発展してきた。したがって、ルネサンス以来の西洋美術史学理論の歴史をたどりながら、それらの理論を理解し、実践もすることによって、西洋と日本の美術をより深く理解する。また、西洋と日本(東洋)の画題を知ることにより、絵画の理解を深める。 | | | | |
| 成績評価法 | 平常点(20%)とレポート(80%)により評価する。 | | | | |
| テキスト | | | | | |
| 参考書 | | | | | |
| 履修に当たっての注意・助言 | | | | | |
| 講義計画 | | | | | |
| 1 美術品を観る場 2 美・美術・美術史 3 美術史学の方法—作品記述(1) 4 美術史学の方法—作品記述(2) 5 美術史学の方法—比較(1) 6 美術史学の方法—比較(2) 7 美術理論の歴史—様式史(1) 8 美術理論の歴史—様式史(2) 9 美術理論の歴史—図像学 10 美術理論の歴史—図像解釈学 11 画題(1)—神話画 12 画題(2)—宗教画 13 画題(3)—歴史画 14 画題(4)—肖像画 15 画題(5) 風景画・静物画・風俗画 | | | | | |